

水産普及だより

第6号 平成29年5月1日発行 沖縄県水産海洋技術センター普及班
沖縄県糸満市喜屋武1528 TEL098(852)4532



海ぶどうブランド化の更なる前進にむけて！

～品評会を通して見えた！海ぶどう協議会の皆さんの本気！～
2月21日那覇市テンプス館にて県水産課主催による沖縄産「海ブドウ」品評会が協議会協力の下で開催されました。

ケンサキイカ・トビイカ情報交換会について

4月6日水産会館にて、国の開発調査センターと共催しました。調査中の新たな漁業資源候補のケンサキイカ・トビイカ情報と調査計画について周知し、意見を募る目的で、国頭から八重山漁協まで32名が集まりました。参加者から、ケンサキイカの中型イカ釣り船との漁獲効率比較、トビイカの県外市場評価、鮮度保持方法等の質問があり、また自発的に各漁協でのトビイカ水揚げ状況報告など、活発に情報交換されました。沖縄総合事務局から東シナ海域には底曳網船が約10万隻いるとの情報提供があり、今後の安全操業に向け、総合事務局・漁業士と話し合います。



受賞者他 出品者の皆さん（一部）



甲乙付けがたい海ぶどうが勢揃い！



品質基準は正確に測定しました



恩納村漁協

平成28年度普及事業検討会開催される

3月16日 水産会館にて、平成28年度沖縄県普及事業検討会が開催されました。今年度から新たに検討委員10名を委嘱し、平成28年度普及報告および平成29年度普及計画が検討され、原案通り了承となりました。検討委員の皆様には年度末のご多忙中にも関わらず多くの前向きなご意見を頂き、中でも普及員の人数不足に対して応援するとの発言も頂き、有り難く存じます。情報提供では、普及員よりモズクや漁船漁業、加工の報告をいたしました。



29年普及計画決定！



「海ブドウ品評会」という時宜を得て、協議会事務局と共に同マニュアルの適用促進を実施しました。



機器整備やペトリフィルムによる清浄化海水菌検査導入、包装時の衛生管理改善等を行う品評会参加者が現れ、県産海ブドウブランド化に向け、核となり得る生産者育成が図られました。今後も適応に向けた支援を実施していきます。

新人紹介 長濱秀紀 技師

このたび八重山農林水産振興センターで新たに普及業務に関わることになりました。若さをいかして業務に励みたいと思いますので、よろしくお願いたします。



合格しました！ 米丸浩平 主任

水産海洋技術センター普及班の米丸です。このたび平成28年度水産業普及指導員資格試験に無事合格し、おまけに主任に昇任しました。今年からは正式に水産業普及指導員として、沖縄県の水産業を盛り上げてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。